

特集

議会活力度、トップは西脇(兵庫)

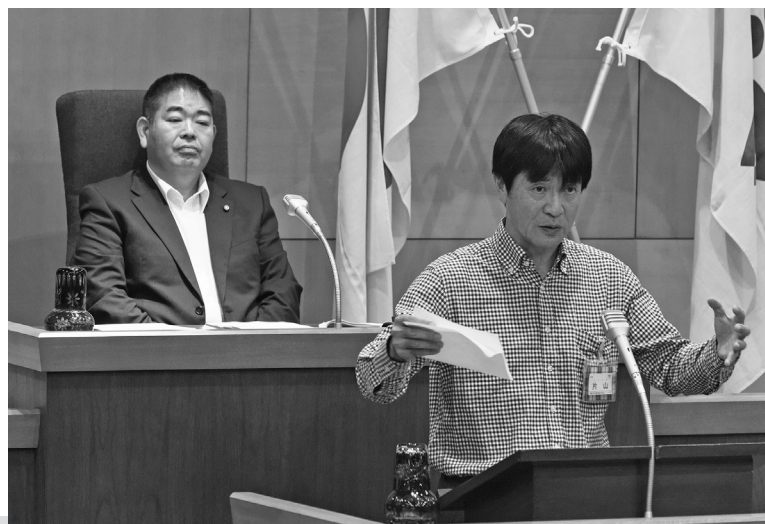
全国市区調査 那覇(沖縄)、四日市(三重)が続く

6

2	河村小百合の直言
4	ニュース & インサイド
5	霞が関 底流伏流(国土交通省) コンパクトな街づくり 計画の実効性に疑問符
54	グローバルインタビュー 兵庫県篠山市長 酒井 隆明氏
56	フォーカス 迷走続く国家戦略特区
60	地方創生の旗手 CSA不動産社長 小島 孝仁氏
62	予算審議・決算審査 基本と実践 稲沢 克祐氏 予算審議の要点①
64	地方移住の現実と課題 清泉 亮氏 新連載 移住者はゴミが捨てられない!?
66	田園回帰の時代 藤山 浩氏 今や最大の「産業」は介護と医療
68	人材ビッグバンのススメ 神門 善久氏 岡山県瀬戸内市福岡のうどん屋
70	自治体防災の要諦 河田 恵昭氏 複合災害となりやすい地震と土砂災害

72	官民協働の公共改革 奥村 裕一氏 ローカルグッドヨコハマの課題解決法
74	大学の明日を考える 小川 洋氏 「尊敬できる」2人の学長の共通点
76	Interview 首長 鹿児島県大崎町長 東 靖弘氏
77	ニュース・ウォッチング
80	Book Review/バックステージ

お断り 「新・奮闘議員」は休みました。



〈表紙の写真〉西脇市議会の本会議、一般質問は後回し

西脇市議会の本会議は、予算案や条例案など議案の採決を終えた後に一般質問を行う。全国的にも珍しく、議案の質疑・討論・採決を優先する同市議会の伝統的な運営方法だ。

議員がテーマを決め、執行部を追究したり、考えを主張したりする一般質問は「議会の華」と言われる。しかし、執行部は適当に受け答えし、結局何もしないことも多い。同市議

会は執行部が「検討します」と答弁すると、その後の状況を追跡し、必ず結果を出す。こうして「華も実もある」一般質問にしている。(文=井上 明彦、写真=山田 哲也)